

ゴッド・アーミー／悪の天使（1994）

GOD'S ARMY
THE PROPHECY

メディア 映画

ジャンル ホラー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 98分

初公開日 1994/12/10

公開情報 日本ビクター＝東北新社

【解説】

「バックドラフト」の脚本家G・ワイデンの監督デビュー作。イライアス・コテーズ扮する刑事は、かつて神の存在を疑い神学校を中退した経歴がある。その彼の前に聖痕のある殺害死体が……。しかも、それは地球にない元素から構成されている、という科学分析がでた。キリスト教の古代文献を調べる彼のもとに、天使ミカエルが警告に現われた。天使の軍を率いて大天使ガブリエルが、人類を断罪しにやってくるというのだ。例の死体は、ミカエルと戦って倒れた先兵で、彼自身も重傷を負い、インディアン居留地の小学校にその身を隠した。そして彼を介抱した少女に、残るすべての力を与えて死んでいく。刑事は、小学校の女教師とただ二人、天使の企てを阻もうと挑む。こう書くとかなりの絵空事だが、脚本は宗教知識をうまく散りばめ、的確で無駄がない。特撮におぼれないシャープな演出も心憎い。出演者はいずれも適役で、天使の下僕の半死人V・モーテンセン、天使に操られる不良女のA・プラマーがいつもながらのくせ者ぶり。ストルツとウォーケンの天使同士のやり取りが実際カッコ良い。意外だが、これしかない、というオチにも納得。

【クレジット】

監督	グレゴリー・ワイデン	Gregory Widen
製作	ジョエル・ソワソン	Joel Soisson
製作総指揮	W・K・ボーダー	W.K. Border
	ドン・フィリップス	Don Phillips
脚本	グレゴリー・ワイデン	Gregory Widen
撮影	ブルース・ダグラス・ジョンソン	Bruce Douglas Johnson
	リチャード・クレイボウ	
出演	イライアス・コティーズ	Elias Koteas
	クリストファー・ウォーケン	Christopher Walken
	エリック・ストルツ	Eric Stoltz
	ヴァージニア・マドセン	Virginia Madsen
	ヴィゴ・モーテンセン	Viggo Mortensen
	アマンダ・プラマー	Amanda Plummer